

2025年度事業報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

1. 功労者の表彰

1.1 島津賞

受賞者：1名（候補者数11名※）

（※2024年度からの繰越候補者2名、2025年度新規候補者9名）

【候補者推薦】

受付：2025年4月1日～7月31日

方法：別紙1「島津賞・島津奨励賞推薦依頼学会」の50学会及び別紙2「島津賞推薦依頼研究機関」の18研究機関に候補者推薦を依頼。

対象：科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において、著しい成果をあげた功労者。

【選考と決定】

選考：第一次選考審査（2025年8月25日～10月8日）で書類選考を行い、続いて第二次選考審査である選考委員会（2025年10月28日開催）にて選考。

決定：第45回理事会（2025年12月5日開催）で審議・決定。

【贈呈】

2026年2月17日にホテルオークラ京都において、島津賞表彰式を挙行。下記1名に対し、表彰状、賞牌、副賞賞金500万円を贈呈。

(年齢および所属・役職は受賞時点)

受賞者氏名	研究業績	推薦者
東京大学 定量生命科学研究所 クルミザカ ヒトシ 教授 胡桃坂 仁志 58才	クロマチン複合体構造の革新的解析法とエピゲノム動作原理の解明	日本分子生物学会

1.2 島津奨励賞

受賞者：3名（候補者数33名）

（※2024年度からの繰越候補者14名<うち、新規業績追加4名>、2025年度新規候補者19名）

【候補者推薦】

受付：2025年4月1日～7月31日

方法：別紙1「島津賞・島津奨励賞推薦依頼学会」の50学会に加え、当財団関係者（理事・評議員・選考委員）および過去20年以内の島津賞受賞者に候補者推薦を依頼。

対象：科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される、当該事業年度の4月1日時点で45歳以下の研究者。

【選考と決定】

選考：第一次選考審査（2025年8月25日～10月8日）で書類選考を行い、続いて第

二次選考審査である選考委員会（2025年10月28日開催）にて選考。
決定：第45回理事会（2025年12月5日開催）で審議・決定。

【贈呈】

2026年2月17日にホテルオークラ京都において、島津奨励賞表彰式を挙行。下記3名に対し、表彰状、トロフィ、副賞賞金100万円を贈呈（総額300万円）。

（年齢および所属・役職は受賞時点）

	受賞者氏名	研究業績	推薦者
1	東京大学 大学院医学系研究科 オカダ ユキノリ 教授 岡田 随象 44才	遺伝統計学による疾患病態解明・個別化医療・ゲノム創薬の基盤形成	日本生化学会
2	東京大学 大学院理学系研究科 イデグチ タクロウ 准教授 井手口 拓郎 42才	超解像赤外顕微鏡の開発	応用物理学会
3	東京大学 物性研究所 マツナガ リュウスケ 准教授 松永 隆佑 42才	高速テラヘルツ分光による超伝導体及びトポロジカル物質の基礎特性解明と機能開拓	過年度 島津賞受賞者

2. 研究開発の助成

研究開発助成

主として科学計測に係る科学技術領域（これを「領域全般」と呼ぶ）と、従来の計測の概念にとらわれない新しい分野の研究を対象領域とした「新分野」で、独創的な研究を対象として募集。「新分野」のテーマは、『先進情報技術の研究分野、または先進情報技術やデータサイエンスを用いて科学的課題解決を目指す研究分野』とした。

- 1) 科学計測に係る「領域全般」 採択数：20件（応募件数96件）
- 2) 「新分野」 採択数：3件（応募件数5件）

【募集（領域全般・新分野共通）】

受付：2025年4月1日～7月31日

方法：当財団ホームページ上での告知のほか、別紙1の50学会及び理事会で決定した19の研究機関に対し、会誌やホームページ等での募集内容の告知を依頼。

対象：主として科学計測に係る科学技術領域全般と新分野における独創的な研究。

資格：科学計測に係る領域全般、新分野とも国内の研究機関に所属する新進気鋭の研究者で、当該事業年度の4月1日時点で45歳以下の者。

【選考と決定】

- 1) 科学計測に係る「領域全般」

選考：第一次選考審査（2025年8月25日～10月8日）で書類選考を行い、続いて第二次選考審査である選考委員会（2025年10月28日開催）にて選考。

決定：第45回理事会（2025年12月5日開催）で審議・決定。

2) 「新分野」

選考：「領域全般」と同日程で、第一次選考審査の書類選考を行い、続いて第二次選考審査である選考委員会にて選考。なお、臨時選考委員として情報処理の専門家を理事長が囑託。第一次審査時に参考意見聴取を行い、その参考意見を踏まえて、第二次選考審査を実施。

決定：第45回理事会（2025年12月5日開催）で審議・決定。

【贈呈について】

2026年2月17日にホテルオークラ京都において、研究開発助成金贈呈式を挙行。「領域全般」20件、「新分野」3件の計23件の助成金受領者に対し、贈呈書とともに助成金100万円(総額2,300万円)を贈呈。

受領者一覧（計23名）は、別紙3に記載。

3. 普及啓発

1. 1 島津製作所創業記念資料館の無料一般公開への協賛

現在、島津製作所創業記念資料館が科学技術週間の行事として無料一般公開の実施を中止しているため、協賛は行わず、同資料館に掲示している当財団展示パネルの更新のみ行った。

1. 2 島津賞受賞者及び島津奨励賞受賞者による受賞記念講演動画の公開

1) 2024年度島津賞受賞者及び島津奨励賞受賞者による受賞記念講演動画（4本）を、一般社団法人学びのイノベーションプラットフォームが提供している、次世代の人材育成を目的とする「PLIJ STEAM Learning Community（コンテンツとリアル体験：豊かな学びに出会える総合サイト）」に登録し、2025年6月より同サイトからの検索・閲覧を可能とした。

2) 2026年2月17日に行われた、2025年度島津賞受賞者と島津奨励賞受賞者による受賞記念講演の動画を見やすく編集し、2026年3月より当財団ホームページ上で一般公開を開始した。

4. その他の事業

特になし

5. 法人の運営体制の充実を図るための取組

当法人は、運営体制の充実を図るため、外部専門家の意見を積極的に活用している。2025年度においては、全国公益法人協会が実施する専門家支援サービスを利用し、無償のメール及び対面相談により、株式寄附の受入れ、助成金交付時の源泉徴収、会計基準・予

算書様式について助言を受領（2025年6月～10月）。これらの助言を踏まえ、内部手続き・会計処理等の適正化を図った。

今後は、実務フローやチェックリストの整備を予定しており、さらに引き続き外部助言を活用し内部監査で効果実証を行っていく。

<附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、附属明細書は作成していない。

以上

島津賞・島津奨励賞推薦依頼学会（順不同）

物 理 関 係

- (1) 日 本 物 理 学 会
- (2) 応 用 物 理 学 会
- (3) 日 本 分 光 学 会
- (4) レーザー学会
- (5) 日 本 気 象 学 会
- (6) 日 本 表 面 真 空 学 会
- (7) 日 本 放 射 光 学 会
- (8) 日 本 天 文 学 会
- (9) 日 本 航 空 宇 宙 学 会

化 学 ・ 材 料 関 係

- (10) 日 本 化 学 会
- (11) 日 本 分 析 化 学 会
- (12) 高 分 子 学 会
- (13) 日 本 農 芸 化 学 会
- (14) 日 本 臨 床 化 学 会
- (15) 電 気 化 学 会
- (16) 日 本 生 化 学 会
- (17) 環 境 科 学 会
- (18) 日 本 水 環 境 学 会
- (19) 日 本 海 洋 学 会
- (20) 日 本 質 量 分 析 学 会
- (21) 日 本 材 料 学 会

機 械 関 係

- (22) 日 本 機 械 学 会
- (23) 精 密 工 学 会

電 気 関 係

- (24) 電 気 学 会
- (25) 電 子 情 報 通 信 学 会
- (26) 計 測 自 動 制 御 学 会

情 報 関 係

- (27) 情 報 処 理 学 会
- (28) 映 像 情 報 メ デ ィ ア 学 会
- (29) 日 本 ソ フ ト ウ ェ ア 科 学 会
- (30) 人 工 知 能 学 会
- (31) 日 本 神 經 回 路 学 会

生 物 関 係

- (32) 日 本 生 物 物 理 学 会
- (33) 日 本 細 胞 生 物 学 会
- (34) 日 本 植 物 バ イ オ テ ク ノ ロ ジー 学 会
- (35) 日 本 生 物 工 学 会
- (36) 日 本 分 子 生 物 学 会
- (37) 日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジー 学 会

医 学 関 係

- (38) 日 本 医 学 放 射 線 学 会
- (39) 日 本 核 医 学 会
- (40) 日 本 生 体 医 工 学 会
- (41) 日 本 超 音 波 医 学 会
- (42) 日 本 組 織 培 養 学 会
- (43) 日 本 磁 気 共 鳴 医 学 会
- (44) 日 本 臨 床 検 査 医 学 会
- (45) 日 本 神 經 科 学 学 会
- (46) 日 本 分 子 イ メー ジ ン グ 学 会
- (47) 日 本 薬 理 学 会
- (48) 日 本 病 理 学 会
- (49) 日 本 神 經 精 神 薬 理 学 会

薬 学 関 係

- (50) 日 本 薬 学 会

島津賞推薦依頼研究機関 (順不同)

大 学 法 人 関 係

- (1) 東 京 大 学
- (2) 京 都 大 学
- (3) 大 阪 大 学
- (4) 東 北 大 学
- (5) 九 州 大 学
- (6) 北 海 道 大 学
- (7) 筑 波 大 学
- (8) 東 京 科 学 大 学
- (9) 慶 應 義 塾 大 学
- (10) 広 島 大 学
- (11) 早 稲 田 大 学
- (12) 神 戸 大 学
- (13) 金 沢 大 学

そ の 他 の 法 人

- (14) 理 化 学 研 究 所
- (15) 物 質 ・ 材 料 研 究 機 構
- (16) 国 立 が ん 研 究 セ ン タ ー
- (17) 産 業 技 術 総 合 研 究 所
- (18) 自 然 科 学 研 究 機 構

2025 年度 研究開発助成金受領者

(全 23 名；助成総額 2,300 万円)

□ 領域全般 20 件 (助成総額 2,000 万円)

(受領者氏名五十音順・年齢は 2025 年 4 月 1 日付)

研究者		研究題目	助成金額
1	東北大学 国際放射光イノベーション・ スマート研究センター アベ マサキ 助教 阿部 真樹 28 才	コヒーレント X 線を用いた高 速化学状態ナノイメージング 法の開発	100 万円
2	名古屋大学 医学部附属病院 脳神経外科 イシザキ トモタカ 病院助教 石崎 友崇 41 才	ヒト脳内電極脳波によるてん かんネットワークの解明と患 者仮想脳の構築	100 万円
3	大阪公立大学 大学院情報学研究科 基幹情報学専攻 ウツミ ユヅコ 准教授 内海 ゆづ子 41 才	CT 計測と画像認識に基づく花 序形成プロセスの数理モデル 構築	100 万円
4	名古屋大学 大学院工学研究科 機械システム工学専攻 オオイエ コウヘイ 助教 大家 広平 27 才	流動逆解析に基づく複雑流体 レオロジー計測技術の開発	100 万円
5	広島大学 大学院医系科学研究科 生理学及び生物物理学 特別研究員 オオニシ コウヘイ PD 大西 康平 31 才	新規温度センサー分子を指標 とした神経温度応答解析	100 万円
6	東京科学大学 生命理工学院 オサカダ タクヤ 特任准教授 小坂田 拓哉 38 才	神経ペプチドセンサーの脳内 多点 in vivo 記録法の開発	100 万円
7	大阪大学 レーザー科学研究所 光量子ビーム科学研究部門 特任助教 カトウ コウサク (常勤) 加藤 康作 38 才	励起波長可変テラヘルツ放射 分光による SPR 誘起電荷移動 の計測	100 万円
8	産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門 高周波標準研究グループ キシカワ リョウコ 主任研究員 岸川 諒子 40 才	AI 向け超高速 3 次元集積回路 のための高周波非線形測定技 術	100 万円
9	九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門 クサノ カズヤ 助教 草野 和也 37 才	複雑流動場の音響リモートセ ンシングを実現する逆解析手 法の構築	100 万円
10	千葉大学 大学院薬学研究院 スズキ ヒロユキ 講師 鈴木 博元 40 才	放射性ペプチド医薬品の新規 精製法の開発	100 万円

研究者		研究題目	助成金額
11	九州大学 高等研究院・生体防御医学研究所 脳機能分子システム分野 タカノ テツヤ 准教授 高野 哲也 40才	精神疾患の回路病態に迫る次世代プロテオーム計測プラットフォームの構築	100万円
12	大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報通信工学専攻 タカハシ ホズミ 助教 高橋 秀実 27才	高時間分解能・偏光ラマン分光法によるレーザー濃縮の探求	100万円
13	東京都立大学 理学部 物理学科 タニグチ ダイスケ 助教 谷口 大輔 29才	超高速度星をプローブとした天の川銀河中心のr過程元素組成測定法	100万円
14	新潟大学 医学部医学科研究推進センター ナカタニ コウタ 助教 中谷 航太 35才	親水性メタボロームとリピドームの同時分析法の開発	100万円
15	北海道大学 大学院医学研究院 クリニカルシミュレーションセンター パウデル サシーム 助教 パウデル サシーム 43才	AI 科学計測による腹腔鏡・ロボ鼠径ヘルニア手術技能評価	100万円
16	名古屋大学 医学部附属病院 循環器内科 ヒライワ ヒロアキ 病院助教 平岩 宏章 42才	X線動態解析による低侵襲的心機能計測および新規診断支援技術の開発	100万円
17	慶應義塾大学 理工学部 応用化学科 ヒルタ ユウキ 准教授 蛭田 勇樹 39才	長時間生体イメージングを可能にするケージドルシフェリンの開発	100万円
18	芝浦工業大学 工学部 電気電子工学課程 先端電子工学コース フカダ ケンタ 准教授 深田 健太 36才	広帯域誘電分光法による細胞代謝の非侵襲計測	100万円
19	名古屋大学 医学部附属病院 脳神経外科 ムラオカ シンスケ 助教 村岡 真輔 44才	くも膜下出血の周術期管理に関する個別化医療モデルの開発	100万円
20	神戸大学 大学院システム情報学研究科 システム計測専攻 ヨネダ ナル 准教授 米田 成 30才	高輝度量子もつれ光源を用いた二光子吸収顕微鏡の開発	100万円

□ 新分野 3 件 (助成総額 300 万円)

(受領者氏名五十音順・年齢は 2025 年 4 月 1 日付)

研究者		研究題目	助成金額
1	岐阜大学 高等研究院・大学院医学系研究科 オカダ ダイゴ 特任助教 岡田 大瑚 31 才	細胞若返りの新指標と薬剤カクテル最適化	100 万円
2	東海大学 医学部・総合診療学系 総合内科学 ゴトウ シンイチ 講師 後藤 信一 36 才	人工知能による新規呼気ガス計測技術を活用した肝疾患の検出	100 万円
3	愛媛大学 大学院理工学研究科 理工学専攻 機能材料工学講座 ジョウツカ タツヤ 准教授 城塚 達也 40 才	機械学習による昇温脱離解析手法の開発	100 万円